

東海体育学会 第68回大会のご案内

学会長 吉田 文久（日本福祉大学）

【期 日】 2021年11月13日（土） 午前9時30分（受付開始）～ 午後4時30分
新型コロナウイルス感染拡大や社会情勢から、開催方法の変更や延期の可能性があります。
最終的な開催の有無や方法は、9月上旬までに学会ホームページにて発表します。

【会 場】 ウィンクあいち（愛知県産業労働センター）
<https://www.winc-aichi.jp/>
〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38



【参加資格】

学会員 学会員は、どなたでも事前申込及び参加費なしで全ての企画に参加できます。

非会員 【研究発表を含む全ての企画に参加希望】

非会員は、当日受付で『当日会員』の手続きを行い、参加費1,000円をお支払いいただくことで、研究発表を含む全ての企画に参加できます。

【特別講演のみ参加希望】

一般公開のため、どなたでも事前申し込み及び参加費なしで参加できます（記名帳に所属とお名前の記帳をお願いします）。

【研究発表の申込書と抄録の提出締切日】

発表申込・抄録原稿の提出締切り：2021年9月13日（月曜日）

研究発表申込書 学会ホームページ掲載の「研究発表申込書フォーマット」を利用して下さい。

抄録の書式 学会ホームページ掲載の「抄録フォーマット」を使用して下さい。

※詳細は「演題募集要項」をご覧ください。

【昼 食】 大会側では用意いたしません。持参するか、周辺の飲食店を利用するなどの各自対応をお願いします。

【大会日程・プログラム（予定）】

時 間	内 容
9：30～	受付
10：00～12：00	研究発表（口頭）
12：10～13：00	理事会 昼食・休憩
13：10～13：50	研究発表（ポスター）
14：00～15：30	特別講演
15：40～16：30	総会

ポスター掲示

- ・小ホール（5階）：受付、研究発表（口頭・ポスター）、総会、特別講演
- ・907会議室（9階）：理事会、講師控室
- ・研究発表（ポスター）は、発表者がポスター前に待機し、参加者との討論を行います。
- ・日程・プログラムは、研究発表の演題数などにより変更されることがあります。

【特別講演】

演 題：これからの学校体育の在り方（仮称）

講 師：関 伸夫 氏（スポーツ庁 政策課 教科調査官）

座 長：春日晃章（岐阜大学）

企画趣旨

スポーツ庁による全国体力・運動能力、運動習慣等調査によると、1週間の総運動時間に関して、小学女子児童の8人に1人（13.3%）、中学女子生徒の5人に1人（19.8%）が60分未満であることが報告されており、加齢に伴う運動時間の減少が見られる。加えて、運動やスポーツが「嫌い」、「やや嫌い」と回答した小学女子児童は13.5%、中学女子生徒は21.3%であり、小学校および中学校ともに男子の約2倍の児童・生徒が運動・スポーツが「嫌い」または「やや嫌い」であることが報告されている。

国民全体の体力・運動能力の低下を未然に防ぎ、心身共に健康であるための生涯に渡る運動・スポーツ習慣作りのためには、発育発達期の段階での取り組みは重要となる。その中でも、全員が身体活動を体験する学校体育は最重要とも言える。

そこで、本講演では、今後学校体育が目指すべき方向性や将来を見据えた体育授業の在り方について、議論を深めたいと思う。

【大会事務局】

学会大会委員長 小栗和雄（岐阜聖徳学園大学）

住所：〒501-6194 岐阜市柳津町高桑西1-1

電話：058-279-6796（小栗研究室直通）

電子メール：oguri@gifu.shotoku.ac.jp